



お知らせ

3年生は2月から登校する機会も減りますので、本の貸出は原則的に2月8日（水）までとし、返却は2月22日（水）までにはお願いします。進路のために借りた場合は個別に対応するので、司書に声を掛けてください。現在延滞している本のある生徒は、返却を急ぐようにお願いします。その他の図書館の利用は授業で使用していなければ通常利用できます。

話題の本

「かがみの孤城」



辻村 深月 著

《あらすじ紹介》

あなたを、助きたい。



学校での居場所をなくし、閉じこもっていた“こころ”の目の前で、ある日突然部屋の鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先にあったのは、城のような不思議な建物。そこにはちょうどこころと似た境遇の7人が集められていた――

なぜこの7人が、なぜこの場所に。すべてが明らかになるとき、驚きとともに大きな感動に包まれる。

生きづらさを感じているすべての人に贈る物語。

2018年本屋大賞受賞作で、この冬、映画化されている作品です。

図書委員からのお薦めの本

この本の主人公は恋愛経験が豊富で女友達が多い39歳の男性だ。

状況的にはいくらでも結婚相手を選べるが結婚願望が無く30代後半を迎えてしまう。主人公は男女の恋愛の場において“選ぶ”側の傲慢さがあった。

しかし、周囲の友人達の結婚・出産を見るうちに1人で生きていくことに不安を抱き、試しに始めてみた婚活アプリでいかにも善良な雰囲気的女性に出会う。

2人は交際を開始するが主人公は結婚を先延ばしにする。そんな中交際の女性からストーカーに自室に侵入されたと告げられ、主人公は結婚の意思を固めるが、その後彼女は突然姿を消してしまう…。

自分の中の傲慢さと善良さについて考えさせられるこの本をぜひ手に取って欲しい。

「傲慢と善良」



辻村 深月 著